

二戸市立小中学校適正配置基本計画 (案)

令和8年 月

二戸市教育委員会

目 次

I	はじめに	1
II	計画策定の趣旨	2
III	二戸市の小中学校の現状と課題	3
IV	適正配置計画	6

二戸市立小中学校の適正配置基本計画について

I はじめに

全国的に少子化が進む中、本市においても児童生徒数の減少が続いています。

これからの学校教育においては、知識や技能の習得に加え、児童生徒が集団の中で多様な考えに触れ、互いに認め合い、切磋琢磨する過程を通じて、一人一人の資質や能力を伸ばすことが重要です。特に、協調性や意欲、共感力といった「非認知能力」を育むためには、一定規模の集団を確保した教育環境が求められています。

こうした状況を踏まえ、教育委員会では、令和7年6月に「二戸市立小・中学校通学区域調整委員会」を設置し、「適正な学校規模と通学区域のあり方」について諮問を行いました。

同委員会においては、今後も児童生徒の減少が見込まれることから、10年、15年先の学校のあるべき姿を見据え、子どもの学びに重点を置き、充実した学校教育を受けられる良好な教育環境の確保に向け、多角的な検討を経て、令和8年1月に答申が提出されました。

教育委員会ではこの答申を受け、将来の小・中学校のあるべき姿を見据え、本市における適正な学校規模と通学区域のあり方を示す「二戸市立小中学校適正配置基本方針」を令和8年3月に策定し、適正配置の基本的な考え方を示しました。

同方針に基づき、今後10年間を見据えた「二戸市立小中学校適正配置基本計画」を策定し、適正な学校規模の確保と適正配置を進めてまいります。

Ⅱ 計画策定の趣旨

1 計画の目的

本計画は、児童生徒数の減少が今後も継続すると見込まれる中、次代を担う子どもたちが多様な価値観や考え方に触れながら社会を生き抜く力を育み、充実した学校教育を受けられる良好な教育環境の確保に向け、適正な学校規模の確保及び適正配置の計画を定めるものです。

2 計画期間

本計画の対象期間は、令和9年度から令和18年度までの10年間とします。

前期計画期間は、令和9年度から令和13年度までの5年間とします。

後期計画期間は、令和14年度から令和18年度までとします。

ただし、計画期間の途中であっても社会情勢や教育環境の変化、児童生徒数の状況により、二戸市立小・中学校通学区域調整委員会を設置し、その意見等を踏まえて見直すこととします。

Ⅲ 二戸市の小中学校の現状と課題

1 出生数と市内小中学校の児童生徒数の推移等

(1) 出生数の推移

出生数については、合併した平成 18 年度と令和 7 年度とを比較して、20 年間で 171 人減少（△71.5%）し、直近 4 か年では 100 人を割り込む状況となっています。児童生徒数の減少により、学級数（1 学級は 35 人編制）も減少しています。

令和 4 年度から令和 6 年度の出生数より入学児童数を推計すると、市内全員を合わせても 3 学級に、令和 7 年度出生の入学児童では 2 学級となります。

（単位：人）

H18	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
239	154	138	150	122	125	114	93	94	90	68

(2) 小中学校の全児童生徒数の推移

令和 8 年度の全児童生徒数（令和 8 年 5 月 1 日現在）は、児童数 844 人、生徒数 523 人となっており、合併した平成 18 年度から、児童数は 894 人減（△51.4 減）、生徒数は 444 人減（△45.9%）となっています。

（単位：人）

	H18	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
小学校	1,738	1,235	1,170	1,171	1,125	1,093	1,067	1,025	1,001	957	918	844
中学校	967	734	698	638	632	614	589	558	531	535	523	523
小中合計	2,705	1,969	1,868	1,809	1,757	1,707	1,656	1,583	1,532	1,492	1,441	1,367

2 今後の児童生徒数及び学級数の見込み（令和 8 年 5 月 1 日現在）

(1) 小学校（4 ページ参照）

児童数は今後も減少が続くと予想され、令和 8 年度と令和 14 年度を比較すると 844 人から 570 人へと減少（△32.5%）する見込みとなっています。

学級数は、仁左平小学校、二戸西小学校、御返地小学校の 3 校が完全複式学校であり、中央小学校、石切所小学校、金田一小学校、浄法寺小学校が全学年単学級（1 学年 1 学級）で、クラス替えがない状況であり、この傾向は今後も続くと見込まれます。

令和 11 年度以降は、すべての学校の入学児童が 35 人以下で 1 学級編制となり、金田一小学校、浄法寺小学校では、10 人以下となる年度が出てきます。また、福岡小学校も令和 16 年度には全学年単学級となることが想定されます。

(単位：人、学級)

		R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
福岡小	児童数	236	234	230	222	201	190	180
	入学数	34	40	42	28	22	24	24
	学級数	9	9	9	9	8	8	8
仁左平小	児童数	24	21	18	17	14	11	7
	入学数	4	1	2	2	2	0	0
	学級数	3	3	3	3	3	3	3
中央小	児童数	168	160	145	143	138	122	109
	入学数	24	25	21	20	17	15	11
	学級数	6	6	6	6	6	6	6
二戸西小	児童数	12	16	17	17	14	13	13
	入学数	1	7	2	1	1	1	1
	学級数	3	3	4	3	3	3	3
石切所小	児童数	172	166	156	137	130	116	115
	入学数	18	28	14	16	23	17	17
	学級数	6	6	6	6	6	6	6
御返地小	児童数	16	13	14	13	12	11	10
	入学数	2	1	4	1	2	1	1
	学級数	3	3	3	3	3	3	3
金田一小	児童数	130	117	108	92	87	83	73
	入学数	16	15	13	9	14	16	6
	学級数	6	6	6	6	6	6	6
浄法寺小	児童数	86	86	88	76	68	68	63
	入学数	13	12	14	9	8	12	8
	学級数	6	6	6	6	6	6	6
合計	児童数	844	813	776	717	664	614	570
	入学数	112	124	107	84	90	83	66
	学級数	42	42	43	42	41	41	41

※児童数、学級数の R8 は実数、R9 以降は「令和 9 年度以降の児童生徒数調」による

※入学数の R8 は実数、R9 以降は「毎年度の当該小学校及び義務教育学校前期課程第 1 学年入学推計児童数調」による

※児童数に特別支援学級在籍児童数を含む

※学級数に特別支援学級は含まない

(2) 中学校

生徒数は今後も減少が続くと予想され、令和 8 年度と令和 14 年度を比較すると 523 人から 390 人へと減少（△25.4%）する見込みとなっています。

学級数は、福岡中学校が 12 学級（全学年 4 学級）ですが、金田一中学校と浄法寺中学校は全学年単学級で、クラス替えがない状況であり、この傾向は今後も続くと見込まれます。

福岡中学校は令和 12 年度に全学年 3 学級、令和 19 年度には全学年 2 学級になる見込みです。

（単位：人、学級）

		R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
福岡中	生徒数	384	372	354	322	308	299	282
	学級数	12	12	11	10	9	9	9
金田一中	生徒数	96	97	91	87	79	75	67
	学級数	3	3	3	3	3	3	3
浄法寺中	生徒数	43	39	37	45	49	49	41
	学級数	3	3	3	3	3	3	3
合計	生徒数	523	508	482	454	436	423	390
	学級数	18	18	17	16	15	15	15

※生徒数、学級数の R8 は実数、R9 以降は「令和 9 年度以降の児童生徒数調」による

※生徒数に特別支援学級在籍生徒数を含む

※学級数に特別支援学級は含まない

※学級規模について、学級編製の基準は、「公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律」において、小学生は全学年 1 学級 35 人、中学生は 1 学級 40 人とされているが、岩手県独自の学級編制基準において、中学生も 1 学級 35 人に引き下げられている。

IV 適正配置計画

1 計画における小中学校の適正規模、通学区域について

二戸市立小中学校適正配置基本方針に基づき、次のとおりとします。

(1) 学校規模

	学級数
小学校	12 学級以上（1 学年 2 学級以上）
中学校	9 学級以上（1 学年 3 学級以上）

ただし、小学校の学級規模の下限を 1 学級 20 人以上とし、単学級の学校も維持します。

(2) 通学距離・時間

	通学距離（徒歩・自転車）	通学時間
小学校	概ね 4 km 以内	概ね 1 時間以内
中学校	概ね 6 km 以内	概ね 1 時間以内

統合により、スクールバスやタクシーの利用が必要となる場合には、乗降順路や運行時間を十分に検討し、児童生徒の負担を可能な限り軽減できるよう配慮します。

2 学校の適正配置の方向性

児童生徒が充実した学校教育を受けられる良好な教育環境の確保のため、本計画における学校の適正規模を下回る場合は、原則として学校統合により適正な規模の確保を図るものとします。

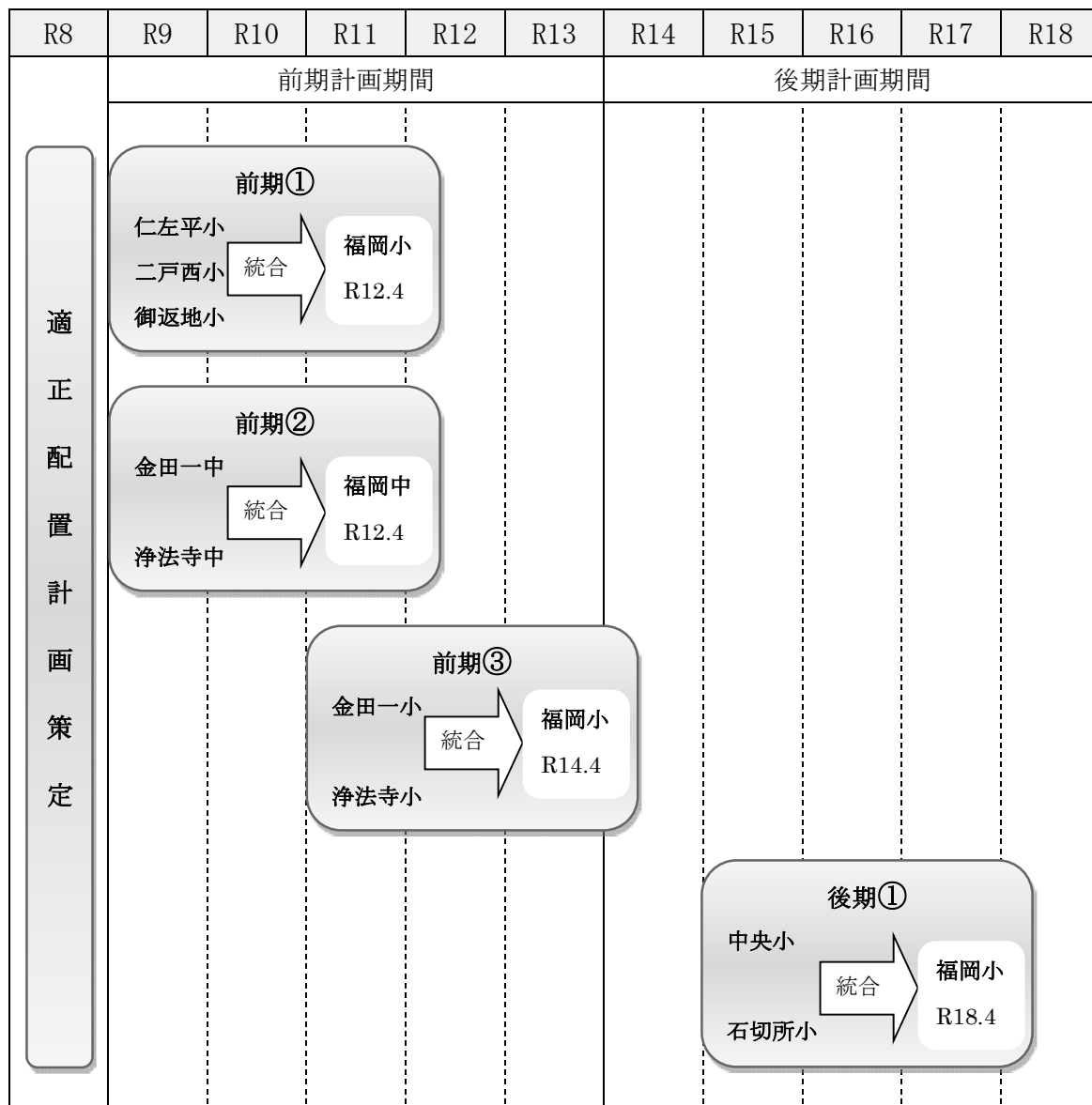
義務教育期間中に同じ児童生徒が複数回の統合を経験しないよう、拠点校を定めて統合を行います。小学校は福岡小学校、中学校は福岡中学校を拠点校とします。

3 学校統合の進め方

学校の適正配置による学校統合や通学区域を検討する際には、児童生徒数の推移や地域の実情を踏まえるとともに、各地域での説明会などを通じて、当該学校に通学する児童生徒の保護者及び地域住民と十分に協議を行い、理解に努めます。

4 計画の具体的内容

(1) 統合スケジュール



(2) 前期計画期間

前期計画期間中における学校統合対象校（令和9年度から令和13年度）

① 令和12年4月統合予定の小学校

拠点校 福岡小学校

対象校 仁左平小学校、二戸西小学校、御返地小学校

【福岡小学校】 9学級 236人 (R8.5.1現在)

小学校における統合の拠点校として存続します。

・学年ごとの児童数見込み（R8は実数、R9以降は推計）（単位：人）

学年	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
1	34	40	42	28	22	24	24
2	35	34	40	42	28	22	24
3	43	35	34	40	42	28	22
4	36	43	35	34	40	42	28
5	46	36	43	35	34	40	42
6	42	46	36	43	35	34	40
合計	236	234	230	222	201	190	180

【仁左平小学校】 3学級 24人 (R8.5.1現在)

今後も完全複式学校の見込みであることから、福岡小学校に統合します。

・学年ごとの児童数見込み（R8は実数、R9以降は推計）（単位：人）

学年	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
1	4	1	2	2	2	0	0
2	3	4	1	2	2	2	0
3	5	3	4	1	2	2	2
4	3	5	3	4	1	2	2
5	5	3	5	3	4	1	2
6	4	5	3	5	3	4	1
合計	24	21	18	17	14	11	7

【二戸西小学校】 3 学級 1 2 人 (R8. 5. 1 現在)

今後も完全複式学校の見込みであることから、福岡小学校に統合します。

・ 学年ごとの児童数見込み (R8 は実数、R9 以降は推計) (単位：人)

学年	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
1	1	7	2	1	1	1	1
2	2	1	7	2	1	1	1
3	4	2	1	7	2	1	1
4	1	4	2	1	7	2	1
5	1	1	4	2	1	7	2
6	3	1	1	4	2	1	7
合計	12	16	17	17	14	13	13

【御返地小学校】 3 学級 1 6 人 (R8. 5. 1 現在)

今後も完全複式学校の見込みであることから、福岡小学校に統合します。

・ 学年ごとの児童数見込み (R8 は実数、R9 以降は推計) (単位：人)

学年	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
1	2	1	4	1	2	1	1
2	2	2	1	4	1	2	1
3	3	2	2	1	4	1	2
4	2	3	2	2	1	4	1
5	3	2	3	2	2	1	4
6	4	3	2	3	2	2	1
合計	16	13	14	13	12	11	10

② 令和 12 年 4 月統合予定の中学校

拠点校 福岡中学校

対象校 金田一中学校、浄法寺中学校

【福岡中学校】 1 2 学級 3 8 4 人 (R8. 5. 1 現在)

中学校における統合の拠点校として存続します。

・学年ごとの生徒数見込み (R8 は実数、R9 以降は推計) (単位：人)

学年	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
1	128	116	110	96	102	101	79
2	128	128	116	110	96	102	101
3	128	128	128	116	110	96	102
合計	384	372	354	322	308	299	282

【金田一中学校】 3 学級 9 6 人 (R8. 5. 1 現在)

学級数が適正規模を下回っており、今後も生徒数は減少見込みであることから、福岡中学校に統合します。

・学年ごとの生徒数見込み (R8 は実数、R9 以降は推計) (単位：人)

学年	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
1	32	32	27	28	24	23	20
2	33	32	32	27	28	24	23
3	31	33	32	32	27	28	24
合計	96	97	91	87	79	75	67

【浄法寺中学校】 3 学級 4 3 人 (R8. 5. 1 現在)

学級数が適正規模を下回っており、今後も生徒数は減少見込みであることから、福岡中学校に統合します。

・学年ごとの生徒数見込み (R8 は実数、R9 以降は推計) (単位：人)

学年	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
1	13	12	12	21	16	12	13
2	14	13	12	12	21	16	12
3	16	14	13	12	12	21	16
合計	43	39	37	45	49	49	41

③ 令和 14 年 4 月統合予定の小学校

拠点校 福岡小学校

対象校 金田一小学校、浄法寺小学校

【金田一小学校】6 学級 130 人 (R8.5.1 現在)

学級規模の基準を、令和 13 年度に全学級で下回り、以降も減少見込みであることから、福岡小学校に統合します。

・学年ごとの児童数見込み (R8 は実数、R9 以降は推計) (単位：人)

学年	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
1	16	15	13	9	14	16	6
2	20	16	15	13	9	14	16
3	19	20	16	15	13	9	14
4	25	19	20	16	15	13	9
5	22	25	19	20	16	15	13
6	28	22	25	19	20	16	15
合計	130	117	108	92	87	83	73

【浄法寺小学校】6 学級 86 人 (R8.5.1 現在)

学級規模の基準を、令和 11 年度に全学級で下回り、以降も減少見込みであることから、福岡小学校に統合します。

・学年ごとの児童数見込み (R8 は実数、R9 以降は推計) (単位：人)

学年	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
1	13	12	14	9	8	12	8
2	12	13	12	14	9	8	12
3	16	12	13	12	14	9	8
4	21	16	12	13	12	14	9
5	12	21	16	12	13	12	14
6	12	12	21	16	12	13	12
合計	86	86	88	76	68	68	63

前期計画期間中における統合後の学校規模等

小学校

(単位：人、学級)

		R9	R10	R11	R12	R13	R14
福岡小	児童数	234	230	222	201	190	180
	学級数	9	9	9	8	8	8
仁左平小	児童数	21	18	17	14	11	7
	学級数	3	3	3	3	3	3
二戸西小	児童数	16	17	17	14	13	13
	学級数	3	3	3	3	3	3
御返地小	児童数	13	14	13	12	11	10
	学級数	3	3	3	3	3	3
令和12年 統合後	児童数	-	-	-	241	225	210
	学級数	-	-	-	10	9	8
金田一小	児童数	117	108	92	87	83	73
	学級数	6	6	6	6	6	6
浄法寺小	児童数	86	88	76	68	68	63
	学級数	6	6	6	6	6	6
令和14年 統合後	児童数	-	-	-	-	-	346
	学級数	-	-	-	-	-	14

中学校

(単位：人、学級)

		R9	R10	R11	R12	R13	R14
福岡中	生徒数	372	354	322	308	299	282
	学級数	12	11	10	9	9	9
金田一中	生徒数	97	91	87	79	75	67
	学級数	3	3	3	3	3	3
浄法寺中	生徒数	39	37	45	49	49	41
	学級数	3	3	3	3	3	3
令和12年 統合後	生徒数	-	-	-	436	423	390
	学級数	-	-	-	12	12	11

※数値のR8は実数、R9以降は「令和9年度以降の児童生徒数調」による

※児童生徒数に特別支援学級在籍児童生徒数を含む

※学級数に特別支援学級は含まない

※学級規模について、学級編制の基準は、「公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律」において、小学生は全学年1学級35人、中学生は1学級40人とされているが、岩手県独自の学級編制基準において、中学生も1学級35人に引き下げられている。

(3) 後期計画期間

後期計画期間中における学校統合対象校（令和 14 年度から令和 18 年度）

後期計画期間における学校統合については、今後の出生数の推移を見ながら、前期計画期間内に二戸市立小・中学校通学区域調整委員会を開催し、確定することとします。

① 令和 18 年 4 月までの統合見込みの小学校

拠点校 福岡小学校

対象校 中央小学校、石切所小学校

児童数の減少により、学級規模の基準を下回ることが想定されることから、福岡小学校への統合を見込んでいます。

【中央小学校】 6 学級 168 人（R8.5.1 現在）

・学年ごとの児童数見込み（R8 は実数、R9 以降は推計）（単位：人）

学年	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
1	24	25	21	20	17	15	11
2	31	24	25	21	20	17	15
3	22	31	24	25	21	20	17
4	22	22	31	24	25	21	20
5	36	22	22	31	24	25	21
6	33	36	22	22	31	24	25
合計	168	160	145	143	138	122	109

【石切所小学校】 6 学級 172 人（R8.5.1 現在）

・学年ごとの児童数見込み（R8 は実数、R9 以降は推計）（単位：人）

学年	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
1	18	28	14	16	23	17	17
2	31	18	28	14	16	23	17
3	30	31	18	28	14	16	23
4	35	30	31	18	28	14	16
5	24	35	30	31	18	28	14
6	34	24	35	30	31	18	28
合計	172	166	156	137	130	116	115